

# 第2期データヘルス計画書

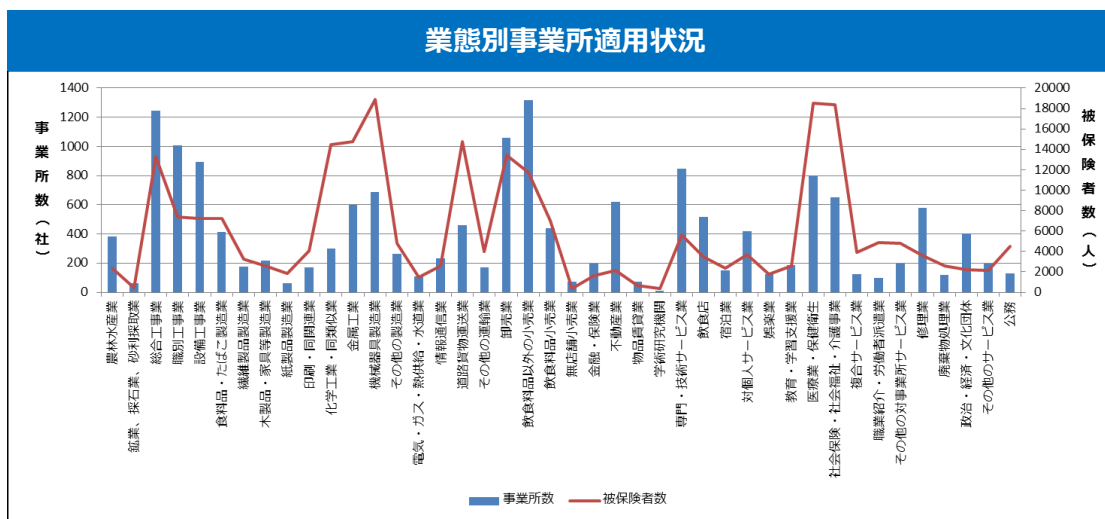
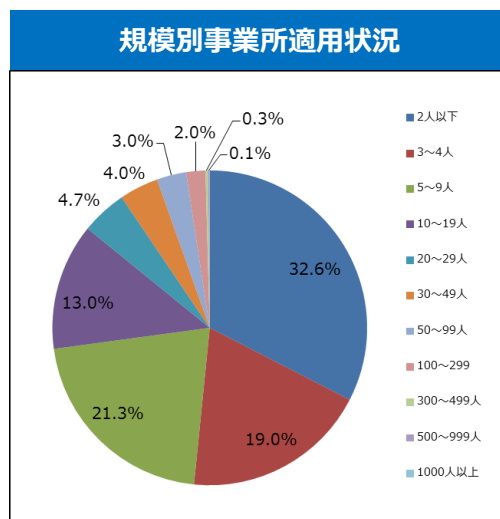
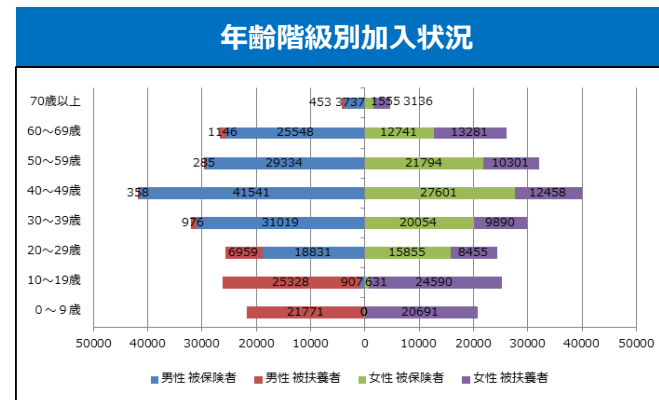
---

平成30年4月1日

# 1. 基本情報

## ●適用状況（平成29年3月末現在）

適用事業所数	18,382事業所
被保険者数（※）	251,148人（男性150,917人、女性100,231人）
被扶養者数（※）	160,078人（男性57,276人、女性102,802人）
平均標準報酬月額	276,662円



### ポイント

- ・ 10人未満の事業所が約4分の3を占め、事業所構成が小規模の事業所に偏っている。
- ・ 建設業や卸売業の事業所が多い。
- ・ 製造業や医療・福祉の被保険者が多い。
- ・ 年代別に見ると、40歳代の加入者数が多い。

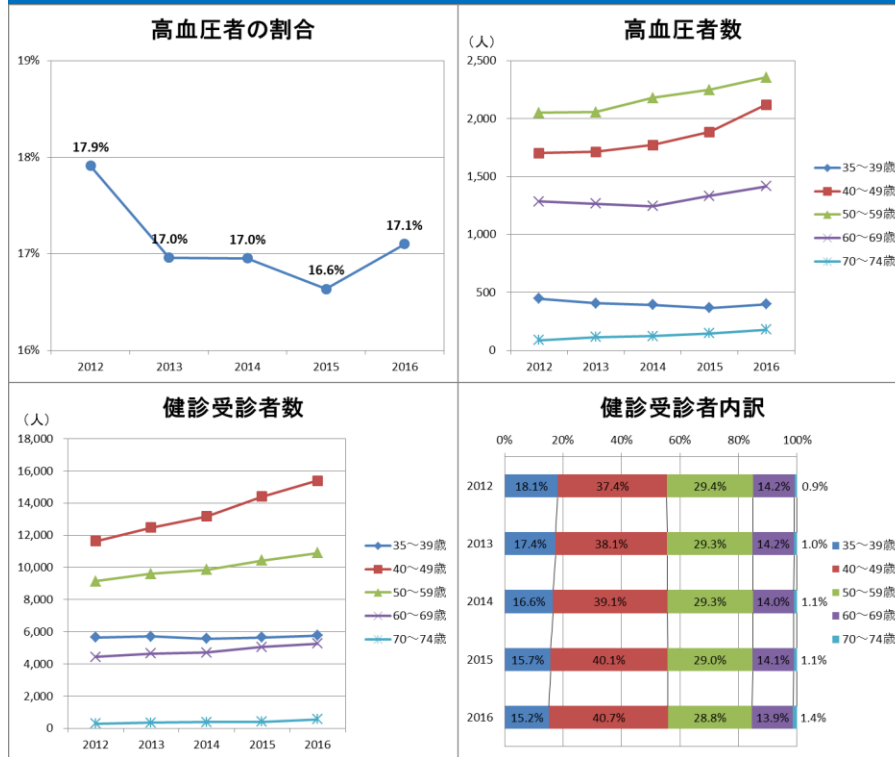
(※) は加入者基本情報201703  
(※) 以外は事業所情報リストH2903

## 2. 第1期データヘルス計画の経過

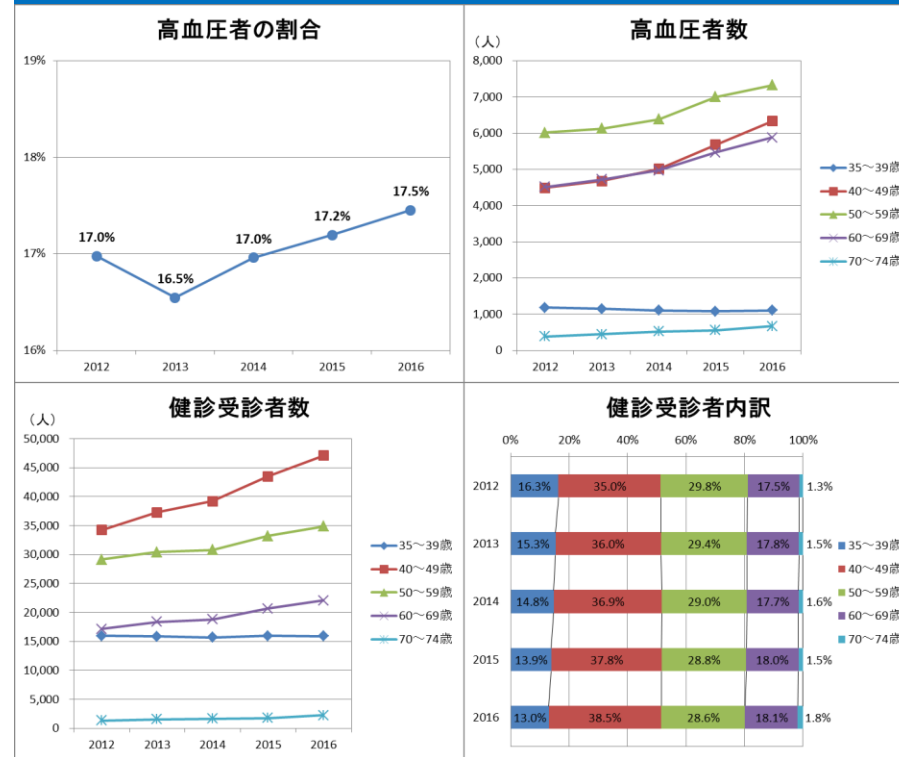
### 上位目標

製造業で働く被保険者の高血圧者（収縮期140mmHg以上又は拡張期90mmHg以上）の割合を下げる。  
平成24年度17.7%（5,580人）→平成29年度14.7%（4,634人）

#### 製造業の被保険者



#### 支部全体の被保険者



### ポイント

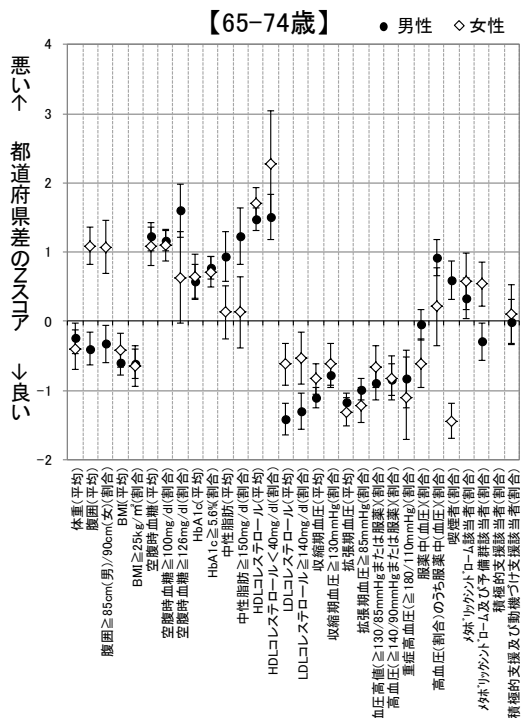
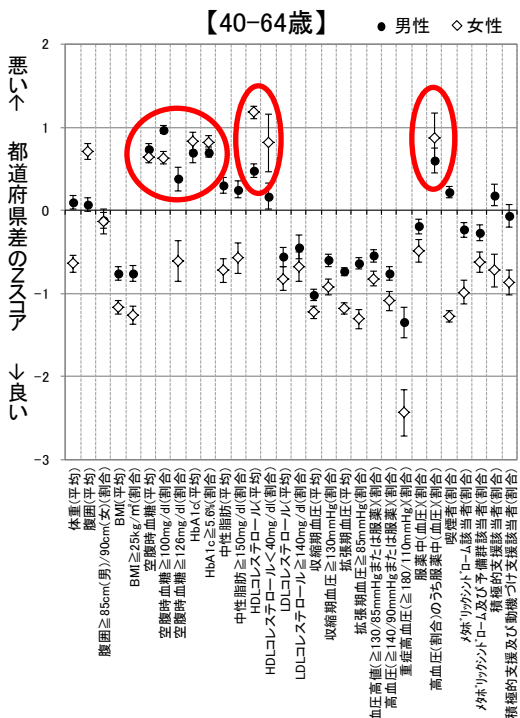
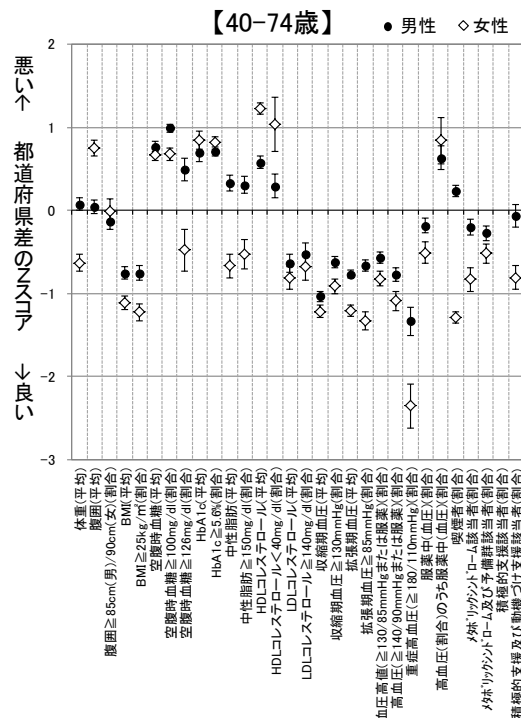
計画策定時（ベースライン値2012年）と比べ、製造業で働く被保険者の高血圧者が0.8%減少したが、目標の3%減少に至っていない。（平成28年度時点）

# 3. 第2期データヘルス計画策定に向けた検証資料

## (1) 健診結果データの分析結果

2015年度特定健診データの支部別特徴の要約

### 富山



値は年齢調整値に基づく「都道府県差のZスコア」と標準誤差  
Zスコアの解釈(目安):  
 <-0.5 良い  
 ±0.5 ほぼ平均的  
 +1.0 上位6分の1  
 +2.0 ほとんどトップ  
 +3.0 突出している  
 (注)HDLコレステロール(平均)のみ値が低いほどZスコアは高い。他は値が高いほどZスコアは高い。  
 服薬中(血圧(割合))は、高いことが必ずしも悪いとは限らないので解釈には注意。

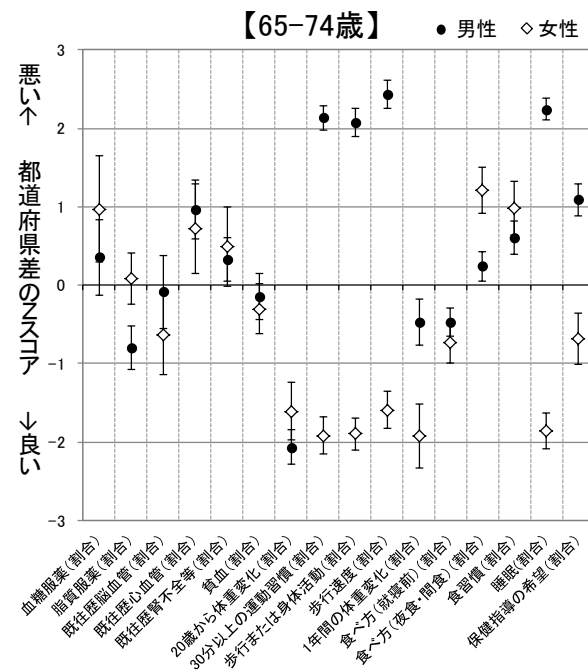
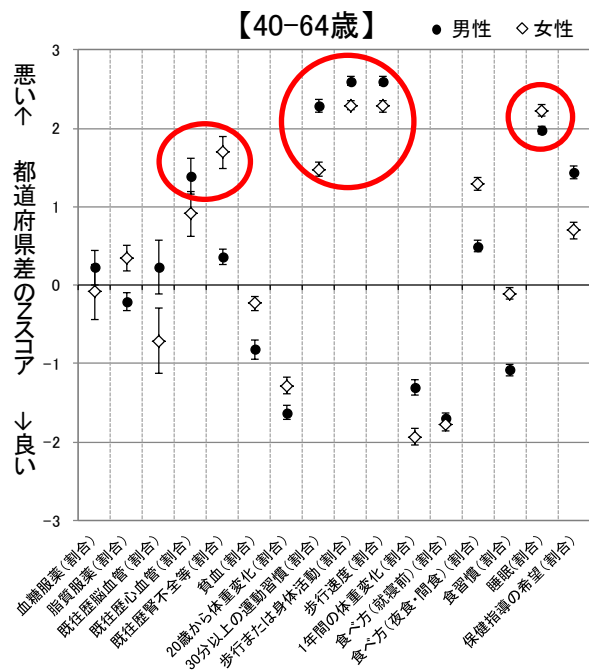
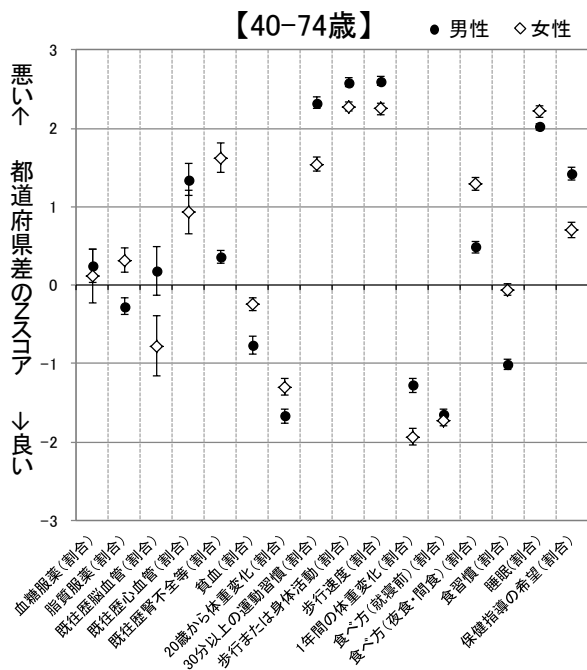
**ポイント**

以下の項目が悪い傾向である。

- 空腹時血糖
- HbA1c
- HDLコレステロール
- 高血圧(割合)のうち服薬中

2015年度問診票データの支部別特徴の要約

# 富山



値は年齢調整値に基づく「都道府県差のZスコア」と標準誤差

Zスコアの解釈(目安):

- <-0.5  良い
- ±0.5  ほぼ平均的
- +1.0  上位6分の1
- +2.0  ほとんどトップ
- +3.0  突出している

(注)運動習慣、身体活動、歩行速度、睡眠、保健指導希望は割合が高いほど「良い」、その他は高いほど「悪い」となっている。

1年間の体重変化は割合が高いほどZスコアが高いが、減少者を含む可能性に注意。

服薬(割合)は、高いことが必ずしも悪いとは限らないので解釈には注意。

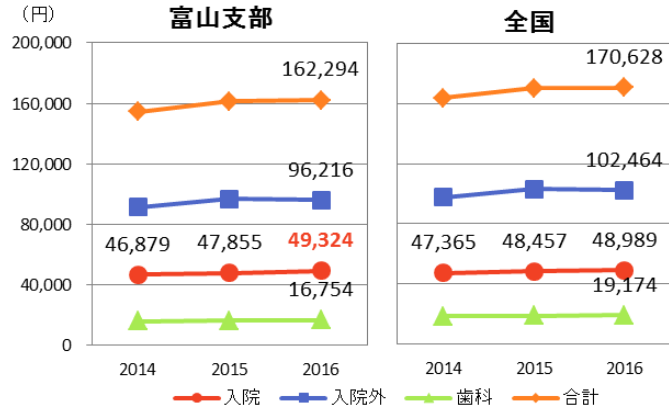
## ポイント

以下の項目が悪い傾向である。

- ・既往歴心血管
- ・腎不全等
- ・運動量
- ・身体活動
- ・睡眠

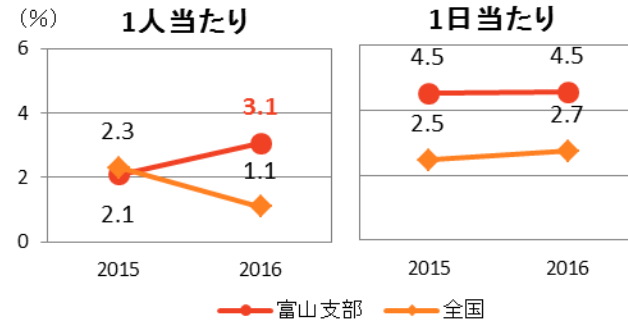
## (2) 医療費の分析結果

### 加入者1人当たり医療費



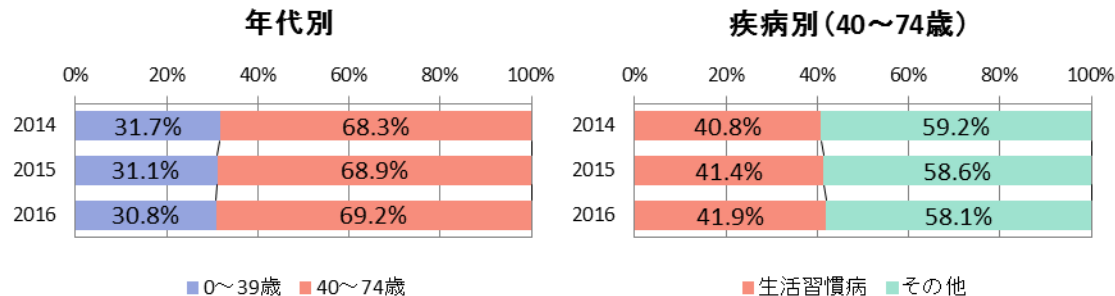
富山支部の加入者1人当たり医療費の合計は全国と比べ低い水準だが、年々上昇しており、特に入院は2016年度に全国を上回っている。

### 入院医療費の伸び率（対前年度比）



富山支部の加入者1人当たり入院医療費は2016年度には全国の約3倍の伸び率となっている。1日当たりで見ると全国よりも高い水準で伸びている。

### 入院医療費の内訳

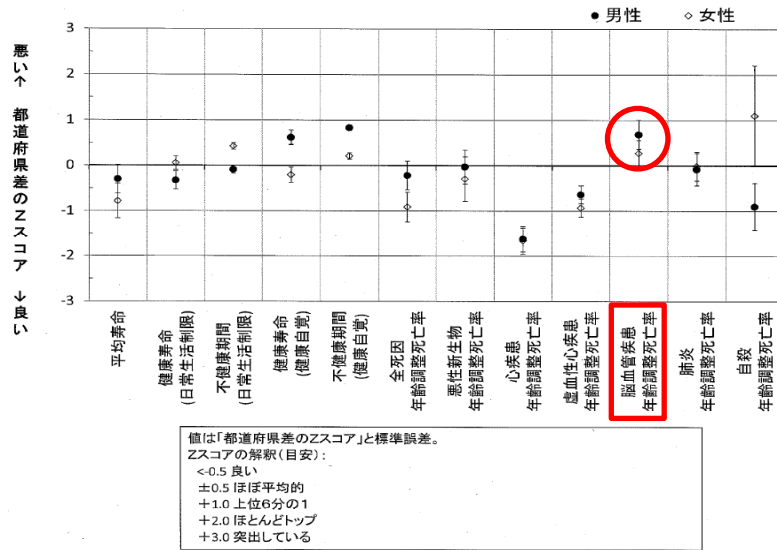


入院医療費は、年代別に見ると40~74歳が約7割を占めており、疾病別に見ると、生活習慣病が約4割を占め、その割合も徐々に増加している。

### (3) その他分析結果

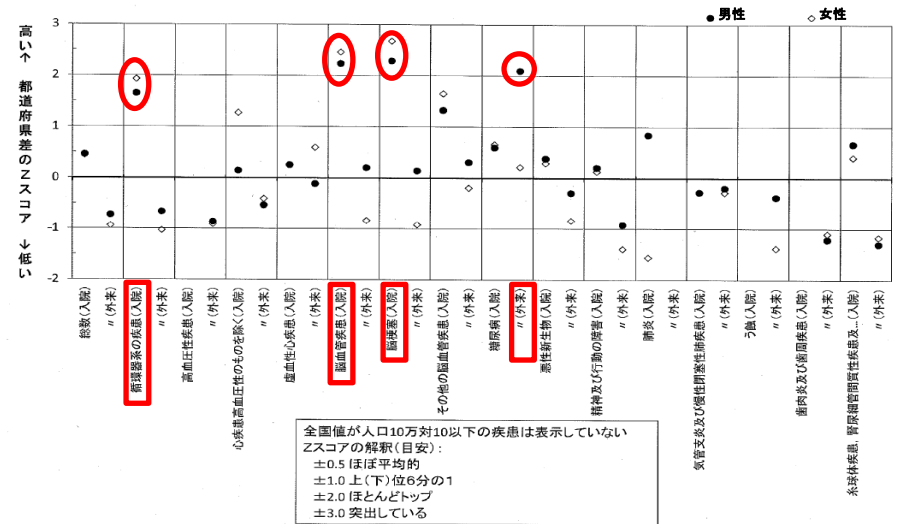
平成22年 平均寿命・健康寿命・死因別年齢調整死亡率の特徴要約

## 富山



平成23年患者調査 年齢調整受療率(入院・外来)の特徴要約

## 富山



### ポイント

- ・循環器系の疾患(入院)・脳血管疾患(入院)・脳梗塞(入院)の男女の受療率が高い。
- ・糖尿病(外来)の男性の受療率が高い。

## 4. 分析結果等から把握した健康課題

### ○2013-2015年度特定健診データの支部別特徴の要約

- ・空腹時血糖 $\geq 100$ mg/dl (割合) 男女とも悪い
- ・HbA1c $\geq$ (平均) 男女とも悪い
- ・HbA1c $\geq 5.6\%$ (割合) 男女とも悪い
- ・HDLコレステロール $< 40$ mg/dl (割合) 男女とも悪い
- ・高血圧 (割合) のうち服薬中 (血圧) (割合) 男女とも悪い

### ○特定健診、特定保健指導データ分析報告書 (2015) 支部別

ワースト(富山支部): 40-64歳

項目	男性		女性	
	年齢調整割合	順位	年齢調整割合	順位
空腹時血糖 $\geq 100$ mg/dl (割合)	45.0%	10	22.6%	17
空腹時血糖 $\geq 126$ mg/dl (割合)	8.4%	15	-	-
HbA1c $\geq 5.6\%$ (割合)	54.0%	11	49.8%	12
高血圧(割合)のうち服薬中(血圧)(割合)	46.3%	13	48.6%	13

### ○2015年度問診票データの支部別特徴の要約

- ・既往歴心血管 (割合) 男女とも悪い
- ・既往歴腎不全等 (割合) 女性が悪い
- ・30分以上の運動習慣 (割合) 男女とも悪い
- ・歩行または身体活動 (割合) 男女とも悪い
- ・歩行速度 (割合) 男女とも悪い
- ・食べ方 (夜食・間食) (割合) 男女とも悪い
- ・睡眠 (割合) 男女とも悪い

ワースト(富山支部): 40-64歳

項目		男性	女性
30分以上の運動習慣(割合)	順位	2	8
1日1時間以上の歩行または身体活動の割合等	順位	1	1
睡眠で休養十分の割合等	順位	1	1



○平成28年度国民健康・栄養調査

- ・歩数の平均値（20～64才） 男性18位 女性10位  
→運動量が少ない
- ・食塩の摂取量の平均値（20才以上） 男性17位  
→塩分摂取量が多い

○所在市及び政令指定都市ランキング（平成26-平成28）富山市

食品等（右図）

- 糖質の摂取が多い
- 塩分摂取量が多い

○都道府県別自家用車の100世帯当たりの保有台数（2016年3月末）

- 福井県 1位
- 富山県 2位
- 石川県 14位
- 移動手段が自家用車多く運動量が少なくなる要因

○平成27年国勢調査

- 共働き率 全国4位
- 調理食品や即席麺などの摂取が多い傾向

○平成22年平均寿命・健康寿命・死因別年齢調整死亡率の特徴要約

男女とも脳血管疾患年齢調整死亡率が悪い

項目			富山市	金沢市	福井市
米	金額	順位	9	17	42
	数量		6	14	52
麺類	金額	順位	8	25	34
	数量		7	23	47
カップ麺	金額	順位	6	26	44
	数量		4	26	44
即席麺	金額	順位	5	29	44
	数量		7	35	44
もち	金額	順位	2	1	4
	数量		3	6	10
食塩	金額	順位	5	22	7
	数量		17	37	9
清酒	金額	順位	6	4	18
	数量		5	6	22
かまぼこ	金額	順位	3	18	11
	数量		-	-	-
調理食品	金額	順位	4	5	10
	数量		-	-	-
冷凍食品	金額	順位	2	4	5
	数量		-	-	-
ガンリン	金額	順位	2	9	26
	数量		2	8	26

○平成23年患者調査 年齢調整受療率（入院・外来）の特徴要約

- ・男女とも循環器系の疾病（入院）が悪い
- ・男女とも脳血管疾患の疾病（入院）が悪い
- ・男女とも脳梗塞の疾病（入院）が悪い
- ・男性の糖尿病（外来）が悪い

○平成28年度医療費基本情報

- ・高血圧疾患のレセプト件数が一番多い
- ・高血圧疾患のレセプト点数が一番多く、それが起因と見込まれる虚血性心疾患や脳梗塞及び脳内出血のレセプト点数も多い

○健康寿命（H28）

項目	富山		石川		福井	
	年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位
男性	72.58	8	72.67	5	72.45	10
女性	75.77	4	75.18	16	75.26	14

○平成27年都道府県別年齢調整死亡率の概況（主な死因、性、都道府県別年齢調整死亡率）

- 急性心筋梗塞（男性） 10位
- 脳血管疾患（男性）12位
- 脳梗塞（男性）10位  
→動脈硬化などによる死因が上位にある